

旭 農

P T A ニュース

編集 発行

北海道旭川農業高等学校 P T A 事務局

2021年 7 月 27 日
(令和 3 年度)
No.138

新しい試み

P T A 会長

中野 渡 仁



保護者の皆様には、日頃より本校 P T A の活動に対して深くご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。昨年度に引き続き P T A 会長を務めさせて頂きましたが、未だに新型コロナウイルスの感染状況は終息が見えず、P T A 活動も自粛や中止といった形となると思われまます。ご理解いただければ幸いです。

先月プリント配布にて案内致しました北海道高等学校 P T A 連合会の全道大会もネット配信という形式で開催し、現在も閲覧可能となっておりますので、ご覧になってない方、ご視聴頂けたらと思います。

毎年七月に開催される旭農祭も昨年は中止となりましたが、今年度は一般開放をせずに生徒だけが参加する形の開催となりました。一般開放しない事を受け、P T A バザーを中止しましたが、生徒に少しでも楽しんで頂きたいと思い、P T A 会計から生徒の昼食代を充当させて頂

きました。旭農祭に臨む生徒達の思い出づくりに保護者の皆様にご理解頂けたらと思います。

学校祭シーズンを迎えると私自身も自分の高校時代を思い出す事があります。そして当時流行していた T H E 虎舞竜のロードという曲の中に「何でもないような事が幸せだったと思う」という歌詞を思い出しました。

今この状況を考えてと平穩で当たり前だった日常がどれほど幸せだったのかを思い知らされる感じがしました。この大変な時代を生きていく子供達へ出来る事があれば行っていくたいと思っておりますので、今後とも P T A、クラブ後援会の活動に皆様のご協力を頂けますようお願い申し上げます。

コロナ禍の高校生活

校長 田村 弘樹



保護者の皆様には日ごろから、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡

大に伴う緊急事態宣言や特例措置区域の発令など、感染拡大に歯止めがかけられない状況が続いています。六月十日現在、学校は新しい生活様式による感染予防対策と、健やかな学びをどう保障するか、まさに「予測困難なこれからの社会にいかに向かい向かっていくのか」ということを試されているかのような新年度の幕開けとなりました。保護者の皆さまには、様々な面でご不安やご心配をおかけしていることと思ひます。お子様の健康面をはじめ学校や家庭生活で気になることがございましたら、遠慮せずご連絡・相談等いただくとお願いいたします。

道内においても、変異株の感染拡大が続いている状況ではあります。が、変異株であっても、感染予防に有効な対策はこれまでと同様であるとされており、引き続き 3 密の回避、マスクの着用、手洗いなどの学校における新しい生活様式が定着するよう徹底してまいります。加えて本人並びに同居家族が風邪症状や体調不良等がでた場合は、登校しないようお願いしております。ワクチン接種が急がれていますが、希望する全世代の接種までにはまだ時間がかかるそうです。したがって、感染症そのものの他に、人間本来が持っている不安や恐れが増殖し振り回される危険性を有しています。未知なる感染症の怖さは、病気が不安を呼び、

不安が差別を生み、差別がさらなる病気の拡散につながる恐れがあります。学校ではもし感染した人や症状のある人が出て、責めたり誹謗中傷するのではなく、思いやりの気持ちを持って、感染した人たちが早く治るよう励まし、治ったときには温かく迎えること。自分ももし感染したときに、友達にどうして欲しいかをよく考えるよう様々な機会をとらえて日常から指導してまいります。

五月二十四日からの分散登校に伴い、登校日や学校行事等を変更しております。また、昨年度は生徒たちが目標としてきた部活動、農業クラブの大会や、楽しみにしていた学校行事が中止となりましたが、今年度は衛生管理マニュアル等最新の知見に基づいたうえで、規模縮小、形態を変更し大会等を開催しています。また、オンラインによる教育活動もできることから試行を行い進めております。こうした状況でも、価値を見出し最大限の努力を怠らないことの大切さを生徒ひとり一人が実感し、大きく成長していくことを願って尽力してまいります。今後とも保護者の皆さまには、本校教育へのご協力・ご支援のほど宜しくお願いいたします。

令和 3 年度
入学生宣誓

食品科学科一年 佐藤 大和



冬が過ぎ、暖かな春の訪れとともに今日、私たち一六三名は、北海道旭川農業高等学校に入

新しい制服に袖を通し、これから高校生活への期待や希望を膨らませながら、これまで見守り支えられた方々とともに喜び、そして感謝したいと思います。

これから三年間、勉学に励むことはもちろん、学校行事や農業クラブ活動にも誠心誠意取り組み、悔いのない充実した高校生活を送れるよう、努力します。

北海道旭川農業高等学校の生徒としての自覚を持ち、誠実、勤労、剛健の校訓のもと精進することを誓います。

担任紹介

農業科学科一年担任 高橋 幸生

生徒たちが書くホームルーム日誌を振り返りますと、「良かった」「おいしかった」「おもしろかった」「メリハリ」「集中」「頑張る」「楽しみ」など前向きな言葉が並んでいます。農業高校らしい実習、部活や行事など高校生活を彩る活動が本格化する矢先の分散登校といった状況でも、ポジティブに学校生活を送っています。生徒たちが強く、正しく、美しく成長できるようサポートしてまいりますので、今後ともよろしくお願

食品科学科一年担任 八鍬 応野

日々の学校生活もめまぐるしく変化し、中々落ち着かない状況ですが、生徒の皆さんは、大人もびっくりするくらい前向きで落ち着いた生活を送ってくれています。どんな変化にも瞬時に対応し、楽しむ気持ち。どんなときも将来を見据えた意識。私自身見習うべき事が、この短期間で

もたくさんありました。我がクラスのスローガン「日は好日」のもと、どんな日常も素晴らしくできるように今後も精一杯サポートしていきたいと思っています。

森林科学科一年担任 須山 佳彦

入学より早三ヶ月が過ぎましたが、明るく元気いっぱいいる四十一名からエネルギーをもらい、楽しく充実した日を過ごしています。卒業までの三年間、達成感を味わえるような中身の濃い高校生活になるよう、保護者の皆様と共に全力でサポートしていきたいと思っています。どうぞよろしく願います。

生活科学科一年担任 金枝 有子

教員の顔を見ながら話を聞いてくれる生徒達、クラスの印象です。高校生活に慣れはじめた頃、コロナ感染拡大にともない、学校生活が変わってしまいました。一日おきの分散登校、二十人ずつに分けられた授業、黙食での昼食、多くの制限がついてしまいました。それにもかかわらず、笑顔で学校生活を送っています。卒業まで、四十名の安全で健康な生活をサポートしてまいりますので、今後ともよろしく願います。

PTA・クラブ後援会より

PTA・クラブ後援会

総会報告

四月二十八日(水)、本校多目的教室において令和三年度PTA・クラブ後援会総会が行われました。総会では前年度の事業報告、会計決算報告、今年度の事業計画、会計予算

役員改選といった案が、賛成過半数を超えたため、原案どおり可決承認されました。

令和三年度役員(敬称略)

(PTA)

会長 中野渡 仁 3M
副会長 荻野 和美 1M
伊藤 寛範 3A

会計 千代 圭 2A
中木 町子 2A
監事 朝倉 克己 3A
村椿 夕子 1M

(クラブ後援会)

会長 一ツ柳隆志 2F 1F
副会長 羽根 敏 3A
小野寺めぐみ 2M

監事 金田 千恵 3M
川内野直美 1F
石田 智昭 1F
理事 依田奈都美 1L

(学級代議員)

3A 赤塚 和美 遠藤 忍
3M 野作 直美 塩川 方美
3F 三上 美紀 森川 貴子
3L 矢三 隆司 中川 紘子
2A 山崎あずさ 喜多 大枝
2M 澤井 二葉 松村 良美
2F 小日向直人 澤田 一雄
1L 稲田 美穂 堤 朋美
1A 菊地亜紀子 本多 眞希
1M 佐々木秀之 徳道みゆき



1F 大久保恵美子 鈴木 麻衣
1L 有野 有紀 中川 和美
令和三年度表彰者(敬称略)
※(一)内は前役職とPTA・クラブ後援会役員及び学級代議員歴任年数

(表彰状授与)

農業科学科

長谷川 新 (前クラブ後援会長⑤)
赤田 愛音 (前PTA副会長③)
近藤 好朗 (前PTA副会長③)
木下 政哉 (前学級代議員③)
三浦 哲也 (前学級代議員③)

食品科学科

長縄 香 (前学級代議員③)
西井 麻美 (前学級代議員③)

森林科学科

山田ひろみ (前クラブ後援会監事③)
中瀬あゆみ (前クラブ後援会副会長③)

生活科学科

小野寺倫江 (前学級代議員③)
佐々木陽子 (前学級代議員③)

高体連を終えて

陸上部部長

農業科学科三年 二階悠太郎



昨年は中止となり三年生にとつては最後の大会で、全国大会に繋がる大事なものとなりました。昨年の悔しさを今年にぶつけようという気合いを入れて部員全員で臨みました。一人でも多く上の大会へ、そしてインターハイに出場するという目標を掲げ強い気持ちで挑みました。天候に恵まれ、自己ベストを更新する他校生徒が多く見られ焦りもありましたが、自分たちの最高のパフォーマンスをしようとして競技しました。

結果、私たちも大幅に自己ベストを更新することができ、4×100mR、ハンマー投げ、円盤投げ、砲丸投げで全道大会への出場を決めることができました。今までやってきた練習が意味あるものだったと感じることができました。

サッカー部主将

森林科学科三年 森川 雄斗



三年間の集大成となる高体連。四月の段階では三年生六人と二年生一人しかいない状況で最後の大会へ出場できるかどうか不安でした。しかし、二年生が一人増え、一年生も選手四人・マネ六人が入部してくれ大会参加が可能になり本当に嬉しかったです。大会の前日に、コロナの関係で出場できない選手がいることを知りショックと悲しみ、そして不安が一気に押し寄せてきました。しかし、選手十人で一人足りない分をカバーし、後半途中まで0対1と準備した旭川北高校に善戦していましたが、最後は、体力が切れ一気に3点を追加され離されましたが、試合に出場できなかった後輩の分まで本心に頑張ったと思います。顧問の小林先生、坂口先生、選手・マネージャーに感謝します。ありがとうございました。



女子バレー部主将

生活科学科三年 岩本久蘭々



今年の高体連は惜しくも全敗してしまいましたが、チーム全員最後まで諦めず、協力しながら思い出に残る楽しいゲームで終わることができました。

今年のチームは人数がとても少なく、思うようなゲーム練習もできませんでしたが、少ない人数でもできる練習メニューを全員で考え、日々頑張ってきました。

バレー部を応援してくれる方も多く、とても励みになりました。ありがとうございました。今まで支えてくれた、大沼先生、須山先生、その他の先生、そしてバレー部のみんな、保護者の皆さんのおかげで頑張れました。本当に感謝しています。今まで、お世話になりました。そして、ありがとうございました！

卓球部部長

森林科学科三年 鈴木 遥菜



令和三年五月十二日から十四日において旭川市リアルター夢りんご体育館で北海道高等学校卓球選手権大会旭川支部予選会が実施されました。学校対抗では、男子は予選トーナメント二回戦敗退、女子は決勝トーナメント準決勝まで進出しましたが、あと一步



のところで全道に進出することができませんでした。ただ、個人戦においては女子ダブルス三位入賞と女子シングルスで一名全道大会まで進出することができました。六月十五日から十八日に湿原の風アリーナ釧路で行われた全道大会では、女子ダブルス二回戦敗退、女子シングルスでは二回戦を勝った後、三回戦敗退の結果となりましたが、貴重な経験になりました。今後は、二年生を中心とした新チームになりますが、全道大会の出場を目標に頑張っていきたいと思います。

弓道部主将

農業科学科三年生 吉川 リコ



私たち弓道部は顧問の宮腰先生・八鍬先生のもと男子九名・女子十四名の計二十三名で活動してきました。

『支部二冠達成』を目標とし、日々練習に励んできました。今回はコロナの影響で練習時間や試合が少ない中、練習の方法を見直したりオンライン練習試合に参加したりと対策を取ってきました。しかし、大会になると緊張を払拭できず本来の力を発揮できずに大会を終えました。私たちの後を継ぐ後輩たちには、新入部員十一名とともに今後はさらに高みを目指して練習に励んで欲しいです。

最後になりましたが、これまで私たちを支えてくださった家族のみなさん、指導してくださった顧問の先生



生方本当にありがとうございます。

ソフトテニス部部长

森林科学科三年 山口 晃斗



ソフトテニス部は五月十二日から行われた高体連に出場してきました。個人戦では多くのペアが一回戦を突破することができ、練習の成果を発揮でき最高のパフォーマンスを出すことができました。

団体戦では、男女ともに予選リーグで敗退してしまい悔いの残る結果となってしまいました。

今年度は残念ながら全道出場はできませんでしたが応援してくれたみなさんにとっても感謝しています。ありがとうございました。

また今までの部活動では技術だけでなく、礼儀と精神面での部分も大きく成長できたと思います。部活動を通してスポーツの良さだけでなく一人一人が人として成長し高校生活での大きな思い出となったと思います。

今まで指導してくれた先生方、外部コーチ、一緒に努力し支え合った仲間たち、影で支えてくれた保護者のみなさんにとっても感謝しています。今まで本当にありがとうございます。

バドミントン部部长

食品科学科三年 中野渡愛実



高体連を振り返り、仲間の大切さについて実感することが出来ました。日々の練習は正

直しんどくて部活に行きたくありませんでした。しんどかったときにはいつも仲間が支えてくれ、そのおかげで部活に来ることが出来ました。怒られたときも傍らに仲間がいてくれて、そんな日々はかけがえのないものでした。

高体連は私たち三年生にとって最後の大会であり、一致団結して挑みました。弱音を吐いた私に仲間が応援してくれ、そのおかげで最後まで立ち向かうことが出来ました。結果はボロ負けでしたが、仲間が励ましてくれて、そこでも部員の絆をさらに感じる事が出来ました。みんながいなかったら、とつこのように部活をやめていたと思います。これからも不撓不屈の精神でがんばります。

男子バスケットボール部マネージャー

生活科学科三年 今川 真乃



五月二十六日、十一時。試合開始と共に三年間の集大成を発揮する最後の試合が幕を開けました。

二年前、私はルールもよく理解しないまま、この大会に臨みました。選手とは違う緊張感と雰囲気圧倒され、チームについていくことに必死だった一方で、常に周りを見てチームを支える先輩の姿は私にとって大きく見えました。練習と試合を繰り返して、反省、そして次に活かす。

二年前と比べ積極性や視野の広さ、成長したこともありですが、先輩と比べるとまだまだ。しかし、後悔はありません。今大会が今の自分のできることを全力で発揮した試合になりました。

言葉より行動で教わった分、たくさん経験のすることができました。

た。色々なことを教えてくれた先生や先輩にはとても感謝しています。一緒に戦ってきた三年生、ありがとう。そして、後輩、負けずに頑張れ。

女子バスケットボール部主将

食品科学科三年 鈴木 惟路



私達女子バスケットボール部は、人数は少ないですが一生懸命練習をして団結力を高められました。

このチームは各自が自分の意見を言い合って何度もぶつかり合うことで、市内で1勝できるチームになりました。コロナ禍の中で高体連は開催されましたが、自分達が思うような良い結果は出せませんでした。しかし、最後の試合も旭農女子バスケットらしい試合をできたのではないかと思います。後輩達には、今後コロナに負けず体力をつけてほしいと思います。人数は少ないので協力しあって頑張ってください。

部活動結果

野球部

第60回 春季北海道高校野球大会
旭川支部予選

1 回戦 対富良野緑峰 14 対 0
2 回戦 対旭川大学 0 対 11

サッカー部

第74回北海道高等学校サッカー選手権大会旭川支部予選会

1 回戦 対旭川北 0 対 4

男子バスケットボール部

全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会

1 回戦 対旭川永嶺 56 対 110

女子バスケットボール部

全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会旭川支部予選会

1 回戦 対旭川龍谷 55 対 82

ソフトテニス部

第74回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会旭川支部予選会

男子ダブルス
山口晃・山口優 (3 F)
2 回戦敗退

細野・栢谷 (3 F)
2 回戦敗退

宮島 (1 A)・立岩 (1 F)
2 回戦敗退

日下 (2 A)・吉田 (1 M)
1 回戦敗退

佐藤 (1 A)・山根 (1 F)
1 回戦敗退

女子ダブルス
餌取 (1 F)・中川 (1 L)
2 回戦敗退

澤井・工藤 (2 M)
1 回戦敗退

菅原 (2 L)・佐々木 (1 A)
1 回戦敗退

男子団体
予選リーグ
対旭川明成 0 対 3
対旭川商業 1 対 3

予選リーグ敗退

女子団体
予選リーグ
対旭川実業 0 対 3
対旭川東 1 対 3

予選リーグ敗退

バドミントン部

第73回北海道高等学校バドミントン選手権大会旭川支部予選会

男子ダブルス
山本・高橋優 (2 F)
2 回戦敗退

女子ダブルス
杉本 (3 A)・宮本 (2 M)
2 回戦敗退

男子シングルス
山本 (2 F)
ベスト16

根本 (1 M)
1 回戦敗退

女子シングルス
中野渡 (3 M)
2 回戦敗退

宮本 (2 M)
2 回戦敗退

男子団体 対留萌 0対3 1回戦敗退	男子団体 対旭川東 0対3 1回戦敗退	卓球部 全旭川高校選手権大会兼第44回ニツタク杯争奪卓球大会(団体戦)予選ブロック 男子団体 1回戦 対旭川工業B 2対3 2回戦 対旭川東A 0対3 予選ブロック 1回戦 対旭川北B 3対0 2回戦 対旭川永嶺A 0対3 決勝トーナメント 1回戦 対旭川東A 3対2 準決勝 対旭川商業 0対3 女子団体 第74回北海道高校卓球選手権大会 旭川支部予選 男子学校対抗 予選トーナメント 1回戦 対旭川藤屋 3対0 2回戦 対旭川実業 0対3 女子学校対抗 予選リーグ 対旭川実業 3対0 対留萌高校 3対1 対旭川南 3対0 対旭川商業 0対3 決勝トーナメント 対旭川北(準決勝) 1対3 女子学校対抗 3位入賞 男子ダブルス 鎌田(3F)・杉本(3F) 2回戦敗退 坂田(2A)・善方(2F) 1回戦敗退 佐々木(1F)・椎名(1F) 1回戦敗退 宮田(2A)・芳賀(2F) 1回戦敗退 男子シングルス 鎌田(3F) 2回戦敗退 佐々木(1F) 2回戦敗退 椎名(1F) 2回戦敗退 杉本(3F) 1回戦敗退 西山(3A) 1回戦敗退 坂田(2A) 1回戦敗退 芝井(3F) 1回戦敗退 菅原(1A) 1回戦敗退 女子ダブルス 鈴木(3F)・加津(3L) 第3位
-----------------------------	------------------------------	---



陸上部

大島(1M)・有富(1M) ↓全道大会出場 1回戦敗退	女子シングルス 加津(3L) 準々決勝敗退 第7位 ↓全道大会出場 3回戦敗退 藤田(3L) 3回戦敗退 鈴木(3F) 2回戦敗退 佐藤(3F) 1回戦敗退 大島(1M) 1回戦敗退 有富(1M) 1回戦敗退 第74回北海道高校卓球選手権大会兼第90回全国高校卓球選手権大会北海道予選会(釧路市) 女子ダブルス 鈴木(3F)・加津(3L) 2回戦敗退 女子シングルス 加津(3L) 3回戦敗退	陸上部 第74回北海道高等学校体育連盟陸上競技旭川支部予選 入賞者 200m 3A二階悠太郎(7位) 3F工藤悠真(8位) 4×100mR(4位) 3A二階悠太郎 3F工藤悠真・只野神輝・松本悠伍 3F工藤悠真・只野神輝・松本悠伍 走り幅跳び 2F織田 龍暉(8位) 2A大田 優斗(4位) 砲丸投げ 2A大田 優斗(4位) ...全道高校出場
-----------------------------------	--	---



◎校内意見発表大会 令和三年五月十八日(火)

円盤投げ 3A伊藤 蒼良(2位) 2A大田 優斗(5位) ...全道高校出場	ハンマー投げ 3A伊藤 蒼良(2位) ...全道高校出場	やり投げ 2A大田 優斗(5位) 3F只野 神輝(6位) 男子総合7位(39点) フィールド4位(31点) 2L布施 陽花(7位) 2L古川 美幸(6位) 布施 陽花(8位)	女子円盤投げ 2L古川 美幸(6位) 女子やり投げ 布施 陽花(8位)	吹奏楽部 令和3年度 北海道高等学校文化連盟 上川支部 音楽発表大会 吹奏楽 コンクール部門 出場
---	------------------------------------	--	--	--

【分野I類(生産・流通・経営)】 最優秀賞 能登 彩奈(3A) 我が家の新たな兄妹経営に挑戦! 優秀賞 朝倉 拓己(3A) 新しい販売スタイルへの挑戦 父がこだわった「きつら397」をつなぐ 【分野II類(開発・保全・創造)】 最優秀賞 吉村 琴葉(3M) お米の魅力を伝えたい お米の栄養価値から見えた私の夢 優秀賞 狗飼 海斗(3F) ものづくりで拓く私の未来 【分野III類(ヒューマンサービス)】 最優秀賞 木本 愛奏(3M) ふるさとに新しい食文化を 地元食材の魅力 優秀賞 大武 夢歩(2M) 私の目標 地域特産物の開発を目指して

今年度着任された先生方のご紹介



教諭
坂口 和紀
(保健体育科)

みなさん、はじめまして。生まれは富良野市山部町で北海道教育大学旭川校を卒業後、釧路管内の標茶高等学校、富良野高等学校を経てこちらの学校に参りました。実家はメロン農家のため農業には親しみが深く、「縁」を感じてこちらにきました。「保健体育」や「部活」を通じて生徒と一緒に努力し、邁進していきますのでよろしくお願いいたします。



教諭
白鳥貴久雄
(地歴・公民科)

この度、北海道土別翔雲高等学校を定年退職し、再任用者(短時間勤務)としてお世話になることになりました。豊かな自然と活気のある職場で、優しく素直な生徒たちに囲まれて仕事ができることにたいへん感謝しております。この気持ちを大切に、一生懸命に取り組む所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



教諭
鈴木 朝陽
(地歴・公民科)

この度、新採用として着任しました。教科は地歴・公民科で、今年度は三年生の現代社会を担当します。高校に来て、牛舎の牛の大きさに驚いたり、野菜や加工食品が美味しかったり、毎日新鮮な気持ちで過ごしています。まだまだ不慣れな面も多い



指導実習助手
平岡理香子
(農業科学科)

四月より農業科学科でお世話になっております。農業、特に野菜に関わる仕事ができることを大変嬉しく思っております。実習で生徒の皆さんのお手伝いをして参りたいです。どうぞ宜しくお願いいたします。



教諭
唐橋 利美
(農業科学科)

このたび北海道岩見沢農業高校より赴任して参りました。農業科学科で主に野菜を担当させていただきます。保護者の皆様のご協力をいただきながら生徒の進路実現に貢献できるよう努めたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



教諭
赤川 純平
(数学科)

今年度の四月に新採用として着任いたしました。担当教科は数学です。昨年度はオホーツク地方で暮らしていたため、初めての旭川市での生活に日々刺激を受けています。また、農業科の高等学校に携わる機会が今までになかったため、私自身も多くのことを学びたいと思っています。常に挑戦する気持ちを忘れずに、日々精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。